

平成 29 年度上鶴間高校同窓会(麗鶴会)第 5 回報告

日時 11 月 29 日 19:30~21:30
場所 相模大野モアーズサイゼリア
出席 荒木会長 渡邊副会長
田中委員 佐藤委員

議題

- 1)年度内予算計画書における、できたこと、課題になりそうなこと
- 2)自転車通学事故防止活動の今後

概要

- 1)総会資料の支出科目において
 - a)広告費→Net 上での効果的な広告案は出来ていない。
 - b)教室改善準備費→夏に一部、学校側が実施
 - c)学校修繕費→学校側からの県費以外に必要とされると麗鶴会で認めた時、執行予定
 - d)バス増発運動費→今年度、増発がバス会社で実施済み
 - e)PTA 協力費→年度内に打診があれば検討
 - f)事業準備費→具体的事業計画が未成立
- 2)地域振興課とは違う、麗鶴会でしか出来ない応援の仕方を検討。
- 3)年度内の行事参加実績

結論

- 1)
 - a) SNS 上での呼びかけ。同窓生に、どうゆう呼びかけを求めるかの**具体性が必要**。
 - b) 県側からの回答が不明な点があるため、渡邊が再度、情報公開請求を行います。
 - c) おそらく年度末ですが、内容を慎重に検討しましょう。
 - d) 市への問い合わせを麗鶴会としてしましたが、麗鶴会の活動の結果で変更になった訳ではないと想像します。しかし、一つの行動はおこしたので、こうしたアクションを大事にしてまいりましょう。
 - e) c と同じく、要検討
 - f) 渡邊個人の考えですが、麗鶴会役員のメンバーがもう少し、増えないと企画、継続、管理の意味において困難かと想像します。時期までに我々が責任をもって小額の運用を続けるべきと感じていますが、年度内に具体的案が出れば検討します。
- 2) 事故への考え方は数字だけではなく、もう少し、役員側の学習が必要と考えられます。公的
事故資料、対策にあわせて、自転車事故保険の会社への問い合わせも含め、事故減少に
務める方法を模索し、学生会議、ならびに、地域振興課、他学校の同窓会と連携をすべきと
想像します。心がけよう等の啓発企画支出は、単発的な支出に終わる恐れがあります。
鶴高と同窓生、地域の為には本来、通学事故は減少されるべきかと麗鶴会は考えます。
- 3) 麗鶴祭体育の部参加、夏の PTA 協同の美化活動参加、麗鶴祭見学

備考

今後は卒業生への麗鶴会入会の案内を会長から学校側に発行していただきます。
学校修繕、自転車通学事故の研究の確認は渡邊が行います。
確認作業中に皆さんからの提案が必要と感じたときに、会長と委員の皆さんにご意見を求め
ます。よろしく願いいたします。

以上